



木山に新たな交流の場が誕生 門前カフェ「さかや」がオープン

木山寺の門前の古民家を改築して新たな交流の場がオープン



カフェの中にはブックスペースも



ひとつひとつの作業に思いを込めて



まちの話題

木山地区の木山寺と木山神社奥宮の前にあった空き家を活用した「門前カフェさかや」がオープンしました。改修は地元有志により設立された「木山郷土保存会」と一般参加者、榎タブチ、榎西栗倉森の学校の協力により行われました。カフェの運営は郷土保存会と有償ボランティアにより土日の営業を中心に行われ、収益は古道の整備などの環境保全や、自然体験型イベントなどの山の資源を生かす活動に充てられる予定です。

薬草シンポジウムは10月
全国薬草シンポジウム概要発表会

第6回全国薬草シンポジウムが10月7日、勝山文化センターで開催されます。これに向けて7月3日、全国薬草シンポジウム2017 in まにわ実行委員会が概要を発表しました。

シンポジウムでは高知県立牧野植物園の水元園長による講演が行われるほか、真庭市を含む全国3団体が薬草を活用した商品開発などの事例発表をします。また翌日には薬草フェスティバルも開催されます。(12ページに関連記事)



全身泥だらけになって遊ぶ子どもたち



シンポジウムでは身近な薬草の魅力を全国に発信します

泥んこになって遊ぼう 余野で泥リンピック

泥リンピックが6月25日に余野地区で開催されました。水を張った田んぼの中には浮き輪やソリなどが用意され、子どもたちは歓声をあげながら泥遊びを満喫。また大人も負けじと相撲や「ビーチフラッグス」ならぬ「田んぼフラッグス」で、全身泥だらけになって遊びました。イベントは大人も子どもも一緒になって遊ぶことで交流を深め、地域活性化につなげようと、余野地区の青壮年グループ「みそぎ会」が企画しました。

7/12 教職員による力作そろろう

旧交を温める機会でもある真庭退職・現職教職員総合作品展が、勝山文化センターで開催されました。今回で25回目の作品展には退職した教職員、現職の教職員35人による約100点が並びました。



7/1 にぎやかに七夕まつり

久世地域の下町から上町までの商店街で、今回で16回目を迎えた七夕まつりが行われました。上町、中町、下町商店街に有志が出店したほか、カラオケやダンスが披露され会場はおおいに賑わいました。



7/4 おしゃべりは“ごちそう”

「ふれ愛カフェ」が美甘振興局で始まりました。愛育委員会美甘支部がスタッフを務め、診察やバスの待ち時間の間、お茶を飲みながら気軽に交流します。当面は毎月第一火曜日に開催する予定です。



7/9 スポーツ吹矢で健康維持を

肺活量と代謝を上げ、内臓の働きを高める効果が期待できるとされるスポーツ吹矢の体験教室が、北房文化センターで開かれました。参加者は姿勢や構え方を教わりながら、的をめがけて矢を吹いていました。



7/16 しめ山プロジェクト 寺子屋勉強会

様々な分野の専門家を講師に招き、地元に着目した知識を深めようと、落合地域にある仏土寺を会場に寺子屋勉強会が初めて開かれ、参加者は、昔から伝えられてきた健康のための知恵や身近な薬草、漢方について学びました。



地道な作業が伝統工芸を守り続けます

漆かき作業はじまる

蒜山で漆掻き作業

7月8日、蒜山地域で郷原漆器に塗る漆を集める「漆かき作業」が始まりました。郷原漆器生産振興会の石賀英明さんと、真庭市地域おこし協力隊の甲田智之隊員が、漆の木の幹に彫った溝から少しずつ染み出してくる白い樹液を、ヘラで容器の中に集めました。集めた漆は一年間発酵させ、和紙と布で濾して器に塗ります。蒜山地域の漆は塗る時の伸びや塗った後の手触りが良く、塗装面が丈夫に仕上がるそうです。



五穀豊穡や家内安全などを願い、火をともします

伝統の火をともし

郡神社火まつり

7月15日、上水田の郡神社の伝統行事である火まつりが行われました。上水田小学校6年生を中心に男・年女たち15人が境内を歩いて3周した後、参道を抜け田んぼに移動。古綿に油を染み込ませて作った「油団子」に点火しました。この儀式を合図に、地元の青年らでつくる「郷親会」のメンバーが、神社周辺の約5キロメートルに渡る道路沿いに並べた油団子700個に次々と火をともしました。

名水百選 塩釜冷泉

名水百選 塩釜冷泉

昭和60年に環境庁により全国の「名水百選」の一つに選定された塩釜冷泉では、年中、摂氏11℃の清らかに澄んだ冷水が涌出します。この澄んだ冷泉に育まれた四季折々の自然に誘われ、毎年多くの方が心と体を癒しに訪れます。

湯原温泉郷に投票を

湯原温泉郷が『温泉総選挙2017』にエントリーしました

お問い合わせ
(一社)真庭観光連盟
TEL.0867-45-7111
FAX.0867-45-7112

『温泉総選挙』は、「温泉で元気に!温泉を元気に!」を合言葉に、環境省・観光庁・経済産業省・内閣府が後援する国民参加型の地域活性化プロジェクトです。昨年は惜しくも「うる肌部門第4位」でしたが、今年はさらに上位獲得を狙っています!皆さんの毎日の投票をぜひともお願いします。また、ご家族・ご友人の方にも、ぜひご紹介ください!!

今年は、「うる肌部門」「健康増進部門」「スポーツ・レジャー部門」の3部門にエントリーしました。



湯原温泉郷QRコード

投票期間

7月1日(土)~10月31日(火)

投票サイト

<https://onsen-ouen.jp/>

特典

毎月、湯原温泉郷に3票以上投票された方の中から、抽選でペア宿泊券が当たります。

耳寄り情報

♥毎月6票投票すると当選確率は2倍!
♥毎日投票すると10倍になります!!



編集後記

突然ですが、皆さん、真庭市キヤラクター「まにぞう」お好きですか。何度かまにぞうと一緒に取材先にお邪魔することもありますが、その度にこう思います。まにぞうってなんて素敵なんですよ。チャージングな尻尾に、頭にはお茶目な虫食いの葉っぱ。取材先のお子さま達に大人気。みなさん、もともとまにぞうのこと知りたくないですか。私ほもつと知りたいです。

嶋田

先日、RSKの「VOICE愛」のロケが湯原クライミングセンターであり、お手伝いに行ってきた。宮武アナは、居合わせたお客さんの声援に背中を押され、少し手前に傾いた4mの壁を無事完登。しつかり楽しんでいただけようです。小学生の皆さんは、夏休みの作文のネタに困っていませんか?家族でぜひ挑戦してみてください。涼しい夜がお勧めです。

升本



この印刷の一部は、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。

この広報紙は、再生紙を使用しています。